

研究名：AHT 症例に関する医療者と警察・検察との連携に関する研究

1．研究の目的

乳幼児頭部外傷の原因が医学的、司法的な両方の観点から適切に判断され、こどもの安全対策となる事を目的とします。

2．研究の方法

研究対象：2005年4月1日から2019年3月31日までに国立成育医療研究センターに頭部外傷により入院した、2歳未満の患者さん

研究期間：倫理審査委員会承認後～2022年3月31日

研究方法：2005年4月1日から2019年3月31日までに当センターに、交通外傷を除き、第三者目撃のない、2歳未満の頭部外傷により入院した患者さんと、第三者目撃のある、2歳未満の頭部外傷により入院をした患者さんの、診療情報（3.研究に用いる情報の種類欄参照）を匿名化（誰の情報か直ちに判別できない）し、東京医科歯科大学（責任者：藤原武男）に配達記録の残る形で提供します。患者対応表は当センターで保管・管理します。東京医科歯科大学では、検査・診療録の検証と医学的・司法的に適切な判断がなされているかを検証します。

3．研究に用いる情報の種類

診断時の年齢、性別、家族背景、診断名、受診時の症状・状況、画像検査の結果、退院先等患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

* 司法調査症例については突合のため氏名、生年月日、外傷発生日、入院日、児童相談所名などを用いますが、情報利用の目的が達成いたしましたら、削除いたします。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5 . 研究実施機関

国立成育医療研究センター（責任者：植松 悟子）
東京医科歯科大学 （責任者：藤原 武男）
参加協力施設

6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、8月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 総合診療部 救急診療科 植松 悟子
住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1
電話：03-3416-0181（内線：7352）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 総合診療部 救急診療科 植松 悟子

研究代表者

東京医科歯科大学 国際健康推進医学分野 藤原 武男